

代表取締役

篠崎 勝美

栃木県出身。県立真岡高校在籍時は吹奏楽部に所属。都内の大学を卒業後に帰省し地元の楽器店に就職する。約6年間の勤務のあと再び上京し、神田神保町下倉楽器店で5年の経験を積んだ。そのキャリアを以て1993年、32歳のときに地元で起業を果たして現在に至る。



吹奏楽に魅せられた楽器愛好家 生涯学習のための音楽を

管楽器を中心に世界の銘器を取り揃える「シノザキ楽器」、生涯学習から専門的知識の習得まで、老若男女のニーズに合わせたレッスンを行う「シノザキ総合音楽学院」。この2つを運営する篠崎社長は、大学卒業後に地元の楽器店に就職して以来、楽器業界30年のキャリアを持つ。今もなお楽器を愛する人々のために尽力する篠崎社長の想いに、迫った。

Guest Comment>>

大門 正明 (俳優)

楽器マニアだけに、楽器に関する知識の量も半端ではないのだとか。神田神保町下倉楽器店で働いていたときの顧客が10数年後、篠崎社長から楽器を買いたいとばかりにシノザキ楽器を訪れたというエピソードを鑑みても、その造詣の深さが分かります。楽器や音楽への愛がきっと、よりよい店舗や教室づくりにつながっているのでしょう。



銘器を揃える楽器店

大門 社長が音楽を始められたのは？

篠崎 本格的に始めたのは高校生のときです。中学ではテニス部だったのですが、進学した県立真岡高校にて、知り合いの先輩に半ば強引に誘われ吹奏楽部に入ったんです。とはいえ男子校で体育会系だったので、運動部並みに朝から晩まで練習に明け暮れるなど色々と鍛えられましたね（笑）。実は21年連続で県代表になるほど、吹奏楽の名門校だったんですよ。大学を卒業後は地元の楽器店に就職。6年ほどお世話になったあと吹奏楽部時代の繋がりで上京し、神田神保町下倉楽器店でキャリアを積んだんです。

大門 下倉楽器店と言えば、楽器なら何

でも揃う老舗として都内でも有名ですよ。独立されたのはお幾つのとき？

篠崎 今から19年前、32歳のときです。最初の楽器店に勤めてすぐのころから、将来は「楽器を心から愛する人のための店」を開きたいと考えていました。そして、銘器と呼ばれる世界中の管楽器を扱いたいと。やはり各楽器を生み出した国のメーカーのものが、性能的に最も優れていると私は考えていますから。それらを扱ううえで恥ずかしくない知識を、今日まで増やしてきたつもりです。

大門 しかしこんなに立派な事務所を32歳で、ですか……。いやはや驚きです。

篠崎 確かに資金的な面では苦労しましたが、真岡高校吹奏楽部OBの方々に色々サポートして頂き、私の背中を押

してくださいました。そうした繋がりがから私は現在、卒業生729名からなる真岡高校吹奏楽部OB会の9代目会長を務めています。なお、今は東京の大学に通う私の息子もOBの1人。私の在籍時代の担当はトロンボーンでしたが、なぜか息子も同じ楽器を担ったんですよ（笑）。

大門 ほう、それも面白い縁ですな（笑）。しかし部活のOBの繋がりが強いとは羨ましいですよ。なお、当初から現在のような事業スタイルだったのですか？

篠崎 いえ、当初は音楽教室がメインでした。管楽器の教室というのが地元になく、ぜひやりたいと思っていたんですね。レッスン方法を試行錯誤するなかで独自のカリキュラムを構築し、現在は「シノザキ総合音楽学院」としてピアノ科、声楽・ソルフェージュ科、管楽器科、打楽器科を展開。お子様から大人まで、幅広い年代の方々に学んで頂いております。益子町民会館で定期的に演奏会も開いているんですよ。

大門 管楽器から派生し、指導の幅を広げてこれたと。教室を運営するにあたり、大切にされていることは？

篠崎 教育現場は、営利のみを目的にしては絶対にいけないと考えています。こう言う「きれいごと」にすぎないと思われるかもしれませんが、それは違うと思います。なぜなら教育は無形だからです。ものではないので、教えたものを返してと言っても無理ですよ。だからこそ私は生徒さんに達成感や充実感を味わってほしい、人との関わりのなかで感

性や人間的資質を磨いてほしいという一心で運営してきました。現在、卒業生のお子さんにも通って頂いていることを考えると、その姿勢は間違っていなかったのかなと……。

楽器業界全体の活性に向けて

大門 楽器販売のほうはいかがですか？

篠崎 トランペットやサクソ、トロンボーンといった管楽器をはじめ、打楽器や鍵盤楽器を扱っています。なかでも海外ブランドの楽器が中心ですね。

大門 当初の目標を果たされた。

篠崎 はい。そもそも音楽は衣食住とは関係なく、人々の心を豊かにするためにあるもの。特に管楽器や吹奏楽の発祥の地でも、当初は貴族を中心に社会的地位の高い人たちのあいだで親しまれていました。そういう高貴なものを、皆さんにも気軽に楽しんで頂きたいですね。

大門 では音楽を楽しまれている方々に、何かメッセージはありますか？

篠崎 専門的に楽器の知識やスキルを学びたいと思っている方だけでなく、最近では生涯学習の場として、年配の方が楽器を習いに来てくださるケースが増えていきます。最高齢となる85歳の生徒さんも、とっても元気ですよ。来て頂いている皆様が、永く音楽を楽しめる場であり続けたいですね。

正直、楽器業界は狭い世界です。ビジネスとして考えたとき、難しいかもしれない。だからこそ音楽を楽しめる人が



もっともっと増えていくよう、自社の取り組みを通じて楽器業界全体を盛り上げていきたいと思いますね。

大門 音楽は癒しの効果もありますし、先の震災では多くのミュージシャンが被災者をねぎらいました。

篠崎 そうですね。喜ばれた被災者の方もたくさんいると思います。しかし、「音楽が人を救う」……言葉はカッコいいですが、震災直後はむしろ、被災者の反感を買ったケースもあったとか。このことから分かりますが、音楽を聴いて感動できるのは、受け入れるだけの器（心）があつてこそ。弊社の取り組みを通じた音楽を楽しめる今の環境に、心から感謝したいと思います。だから私はこれからも一生懸命に生きて、日々感謝して、音楽を奏でたい。その想いが近くの誰かの、いいえ将来の自分の、大げさかもしれないですがこの国を復興させる助けの一手に繋がると 생각합니다。

大門 同感です。その発想はまさに「人と出逢い、音と出逢う」。これからもその姿勢で、音楽の素晴らしさを広めて頂きたいですな。

Company Data>>



世界の銘器から国内一流ブランドまで勢揃い

株式会社 **シノザキ楽器**

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘18番地9
TEL 0285-84-4004 / FAX 0285-84-4133
URL <http://shinozakigakki.com>



人と出逢い、音と出逢う。

シノザキ総合音楽学院

[本校] 〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘18番地9
[渋谷校] 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-11-3



難関大学や医学部受験生のための超少数制塾

シノザキ ロゴスアカデミー

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘18番地9



▲ 楽器以外の物販コーナーも



▲ 施設外観。独特で可愛らしいロゴマークが目印だ